

三、高瀬貝廣瀬貝成長度試験

本試験ハ前年度ヨリノ繼續試験ニシテ試験場所ハ前年度ト箇所ナリ

(一) 試験方法

前回試験ノ通り標識放養セル時ハ其ノ成長度宜シキ様ナレモ介類ハ四方ニ逸散シ且ツ採集困難ニシテ成績調査上甚ダ不便ナルヲ以テ今回ハ「コールター」ヲ塗抹セル金網ヲ以テ放養區域三ヶ所ヲ設ケ一區劃ノ面積トナシ放養數量ノ多少ニ依リ成長率ノ差ヲ講究セン爲一區劃ニ高瀬介廣瀬介ヲ同數宛ニテ三〇〇、四〇〇、六〇〇計一、三〇〇個ヲ放養セリ放養稚介ハ殻徑二寸以下ノモノニシテ放養寸法ハ高瀬介殻徑最大一寸八分最小一寸一分、廣瀬介最大二寸最小一寸一分ノモノ使用セリ各區域ニ於ケル放養數量平均殻徑、及平均重量次ノ如シ

二月		三月	
上旬	中旬	上旬	中旬
一五、六〇	一七、三三	一八、〇〇	一九、六〇
二〇、〇〇	一九、二元	二五、〇〇	三〇、元
一九、八八	一八、六四	一九、一八	一九、一八
一〇、三三	一〇、三三	一〇、三三	一〇、三三

區劃別		種別	放養量	平均殻徑	平均重量	面積	備考
A	B						
高瀬介	高瀬介	高瀬介	300	1.36 ^寸	10.71 ^克	三坪	
廣瀬介	廣瀬介	廣瀬介	300	1.55	11.09	三坪	
高瀬介	高瀬介	高瀬介	200	1.50	13.30	三坪	
廣瀬介	廣瀬介	廣瀬介	200	1.55	10.95	三坪	
高瀬介	高瀬介	高瀬介	200	1.40	11.10	三坪	
廣瀬介	廣瀬介	廣瀬介	200	1.50	10.50	三坪	

(二) 前回試験成績

前年度放養セシ高瀬介廣瀬介取揚ゲタルニ標識ハ剥落シ個々ノ成長率調査ハ不可能ナレモ相當成長セルヲ確メタリ今放養當時ト本年取揚トノ成長率比較スルニ次ノ如シ

種別	放養時平均殻徑	取揚時平均殻徑	成長度	備考
高瀬介	1.54 ^寸	2.30 ^寸	0.76	放養月日 昭和五年九月十日
廣瀬介	1.33	2.35	1.02	取揚期 本年九月十六日

(三) 試験場所ニ於ケル水溫比重

日	時	天候	重量	風向		潮汐	氣溫	水溫	比重	備考
				風向	風力					
九月十七日	午後三時	晴		北	軟	干	二九、五	三〇、〇	二三、五	
九月十八日	午前十時	全		全		満	三〇、〇	二八、八	二四、五	
九月十九日	午後三時	全		北東	和	全	三〇、四	三〇、五	二三、九	
九月二十五日	午前十時	曇		南東	全	干	二八、一	二八、四	二四、八	

四 麒麟菜移殖試験

(一) 試験期間

自九月十四日至九月二十三日間ニ於テ海人草移殖試験ト共ニ施行セリ

(二) 試験場所

前年試験區域内ニシテ海底ハ殆ンド枯死珊瑚礁ニシテ僅カニ砂質ノ箇所點在ス

(三) 種苗

種苗ハ枯死セル珊瑚片ニ麒麟菜ノ着生セルモノニシテ小竹富村小濱島近海及石垣島川平近海ヨリ採集シ來レルモノヲ使用ス選搬中ハ種苗ノ枯死ヲ防グ爲メ覆ヒ日光ノ直射ヲ防ギ時々海水ヲ掛ケサスヨウニセリ